

卒業論文概要および本論文の提出について

4年生担任 下邊・安井・齊藤

○卒業論文タイトルの提出

1) 卒業論文タイトルの提出の日時・方法について

- ・平成 27 年 1 月 31 日（土）12 時厳守
- ・各研究室の指導教授に別途送付予定のフォーマットに記入の上、指導教授から担任にメール送付していただく方法とする。✓切まで指導教授とよく相談しておくこと。

2) 卒業論文タイトル提出前の各自確認事項

- ・各研究室の卒業研究生は、提出日までに指導教授と相談の上、完成させると共に、論文題目（英文を含む）、学生番号、氏名を確認すること。

○卒業論文概要の提出方法

1) 卒業論文概要提出の日時・場所について

- ・平成 27 年 2 月 7 日（土）9:00～10:00 時間厳守
- ・交通システム工学科輪講室（7 号館 7213 室）

2) 卒業論文概要提出前の各自確認事項

- ・各研究室の卒業研究生は、提出時間までに研究室へ集合。
- ・論文題目（英文を含む）、学生番号、氏名を確認する。
- ・完成した概要を pdf ファイルへ変換する。
- ・pdf ファイルの図表を PC 画面上とモノクロプリントアウトで見やすさを確認する。
- ・上記確認後プリントアウトし、研究室単位で論文番号順にして、代表者が提出する。

3) チェックについて

- ・提出された概要は書式、文章のチェックを実施して、可否を判定する。
- ・否の場合は、論文毎に指示するので、全員研究室で待機する（12:00～13:00 を除く）。
- ・指摘された箇所を速やかに修正し、執筆者本人が再度提出する。
- ・概要が全員合格した研究室に、「論文コード、ページ番号、保存ファイル名」を指示する。
- ・指示された上記内容を論文概要に記入し、再度 pdf 化して USB メモリーに保存する（研究室で一つの pdf ファイルにする。その際、論文番号順になるよう注意する）。
- ・最終版の論文概要をモノクロでプリントアウトし、USB メモリーと共に代表者が輪講室へ最終提出をする。
- ・上記最終提出は 16:00 までに終了するように作業すること。

○卒業論文本論文の提出方法

1) 卒業論文本論文提出の日時・場所について

- ・平成 27 年 2 月 14 日（土）9:00～10:00 時間厳守
- ・交通システム工学科輪講室（7 号館 7213 室）

2) 卒業論文提出前の各自確認事項

- ・各研究室の卒業研究生は、提出時間までに研究室へ集合。
- ・論文題目（英文を含む）、学生番号、氏名を確認する。
- ・上記確認後プリントアウトし、研究室単位で論文番号順にして、代表者が提出する。
- ・**①卒業研究授業の課題を全て提出していない（未提出（欠席））者、②内定している者でNUナビの無登録・未提出の者、③学科就職情報の更新がされていない者、これら①～③に該当する本論提出者がいる研究室は、本論は受け付け無い（連帯責任）（事前に処置しておくこと）。**

3) チェックについて

- ・提出された本論文は書式、文章のチェックを実施して、可否を判定する。
- ・否の場合は、論文毎に指示するので、全員研究室で待機する（12:00～13:00 を除く）。
- ・指摘された箇所を速やかに修正し、執筆者本人が再度提出する。
- ・上記最終提出は 16:00 までに終了するように作業すること。
- ・全ての提出終了後、研究室毎に返却するので、各研究室代表者が受領すること。

○卒業論文発表会の実施方法

1) 卒業論文発表会の日時・場所について

- ・平成 27 年 2 月 21 日（土）9:00～18:00（予定）
- ・14 号館 1421・1422・1423・1424 教室

2) 卒業論文発表会前・当日の各自確認事項

- ・卒業研究生は、全員当日の諸注意を行うので指定した時間に集合のこと。詳細の時間と集合場所は別途案内する。（予定：発表会開始前 8 時 40 分、発表会終了後 17 時 30 分）
- ・パワーポイントの論文名・学生番号・氏名およびアニメーションの動作確認等を行う。
- ・発表者のパワーポイントを研究室毎に 1 台のノートパソコンにまとめて保存する。
- ・上記確認後、研究室単位で別途作成するプログラムに基づき、セッション会場にノートパソコンを持参し、動作確認を行う。
- ・発表時の服装は、スーツ等の正装とする。
- ・発表会終了後に全体好評並びに今後の対応方法について説明する。

○卒業論文質疑対応表の提出方法

1) 卒業論文質疑対応表の提出の日時・場所について

- ・平成 27 年 2 月 23 日（月）9:00～12:00 時間厳守
- ・交通システム工学科輪講室（7 号館 7213 室）

2) 卒業論文質疑対応表の提出前の各自確認事項

- ・質疑に対する回答書を作成する。
- ・書式は、各自が作成した卒業論文本論の最終ページに差し込めるよう、本文の書式と同一とする。
- ・議事録形式で、①質問者、②回答した内容、③本来回答すべきであった内容、に分けて整理する。

以上